

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 25 年 12 月 24 日

① 名 称	英魂堂
② 建立場所	章文北川村大字野友甲1739-2
③ 敷地面積	1231.11m ² (遺族会会館、英魂堂、庭園含む)
④ 建立年月日	昭和40年
⑤ 敷地所有者	北川村
⑥ 建立主体	北川村、戦友、遺族、有志
⑦ 建立の経緯等	バラバラに建っていた石碑墓地では将来維持管理が困難との考えで、高知県のGHQ本部を訪ね、GHQの指令とおりにするとの条件で許可を得、県の許可のもと関係機関、戦争体験者、遺族、有志等大変な努力の積み重ねにより昭和40年建立された。
⑧ 建設総費用 (財源等)	2,290,000円(遺族会館、英魂堂を含む)
⑨ 忠霊塔等の所有者	北川村
⑩ 現在の管理者	北川村

⑪維持管理の方法	清掃管理は遺族会、村地区も輪番制で実施。婦人会、老人クラブも協力。遺族会館、庭園樹木伐採、修繕等は行政に依頼。英魂堂は遺族会が補修。
⑫慰霊祭の実施状況	主催者 北川村。戦没者追悼式として年1回。
⑬霊名碑等の有無	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 有 無 </div>
⑭戦没者の合祀者数	166名
⑮備考 (参考となることがあれば記入願います)	敷地内には遺族会館、英魂堂、平和記念の碑等がある。遺族会館には戦没者の写真が掲額されている。英魂堂には戦没者の位牌が納められている。